

## 第 15 回 関東甲信越地区技術職員懇談会のご案内

国大協関東甲信越地区の大学・研究所の技術職員の技術交流を深めるために、昨年この懇談会を発足させました。技術の共有、技術協力、技術研修の共用などのつながりが深まることを目指しています。多くの技術職員のみなさまにご参加いただき、それぞれの仕事のご紹介や各機関の技術職員の話題をご紹介いただいております。開催は毎月第 2 週の金曜日です。

<https://www2.kek.jp/engineer/tsukuba/kondan/>

記

日時：2024 年 1 月 12 日（金）16:00 ～

接続：Zoom

[https://zoom.us/meeting/register/tJwocuCsqDkvE9PHU31PKizFtNzbF1LG5WN\\_](https://zoom.us/meeting/register/tJwocuCsqDkvE9PHU31PKizFtNzbF1LG5WN_)  
登録後、ミーティングの案内メールが届きます。

講演：

1. 高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 牧 宗慶 氏  
「LiteBIRD 衛星向け Space chamber 用 CATR 駆動装置の開発について」

KEK では原始重力波を観測し、インフレーション宇宙理論の検証を行うプロジェクトとして、LiteBIRD が進められている。

LiteBIRD は JAXA 宇宙科学研究所が戦略的中型科学衛星 2 号機に選定した計画となり、インフレーション期に生成された原始重力波を探索する事を目的に、2027 年度の打ち上げを目指している。衛星には望遠鏡をはじめ、多数の機器が搭載され、各装置は、ロケット打ち上げ時の振動や、宇宙環境下での運用に耐えるかについて、事前に様々な検証が行われる。

その一つとして、Low Frequency Telescope（以下、LFT）の開発を、Space Chamber（以下、SC）と呼ばれる宇宙環境を模擬した空間内で行う準備を進めている。SC 内ではボトム部に設置された LFT に対して、CATR 駆動装置によって制御される CATR（人工光源）から信号を照射することにより、LFT の感度測定・較正を行う。本発表では、CATR 駆動装置の設計進捗について報告する。

2. 埼玉大学 研究機構 総合技術支援センター 工学部 電気電子物理工学科  
高橋 一成 氏  
「埼玉大学3Dデザインプロジェクトの紹介」

埼玉大学の教室系技術職員は、組織化にともない大きく3つの系に分かれ、旧来所属していた学科・研究室の支援を行っています。この他に、スタッフが自発的に系を越えたグループをつくり、全学支援および地域貢献を目的としたプロジェクト活動も行っています。

このプロジェクト活動のひとつに「3D-design プロジェクト」があり、学内でも幅広く認知されるようになりました。今回は、このプロジェクトの幅広い活動内容の一部を紹介いたします。

※ご講演後は、ブレイクアウトルームを用意しますので、ご講演者と懇談の時間としたいと思います。

以上。

関東甲信越地区技術職員懇談会世話人 一同

-----  
第16回 関東甲信越地区技術職員懇談会のご案内

記

日時：2024年2月9日（金）16:00～

接続：zoom

<https://zoom.us/meeting/register/tJMkc-qtqTorHNce4QEpUwhuOoRJ-MHE-OdL>

登録後、ミーティングの案内メールが届きます。

講演：

1. 筑波大学 学術情報部情報基盤課（学術情報メディアセンター）  
佐藤 守 氏

## 「情報基盤サービスの運用・管理」

学内向けのレンタルサーバの運用を開始して20年目を迎える。教育・研究・業務に関する情報環境基盤として、学内の構成員を対象に、手軽に利用できるサービスを提供してきた。サーバ運用に関する高度な専門知識を必要としないので、誰でもシステム管理者としての役割を果たすことが可能である。その他の各種サービスも含めて紹介し、業務等の効率化に貢献してきたことを報告する。

## 2. 群馬大学 理工学系技術部情報電気部門 横尾 享弘 氏 「非実験系での教育研究支援及び、安全衛生業務について」

技術職員における教育研究支援の多くは、実験・実習等を行う研究室対応として行われるが、自身は理論物理を中心とした非実験系の教員組織の教育研究支援を主に担当している。また、法人化の際に事業場の（専任）衛生管理者に指名されたことで、労働安全衛生法に基づく業務も平行して行っている。自身の行うこれらの業務について紹介していきたい。

以上。

-----